

2019年2月1日

国連責任投資原則（PRI）への署名について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、このたび、国連責任投資原則（以下、「PRI」）に署名しましたのでお知らせします。

PRIは、持続可能な社会の実現を目的に、機関投資家が「環境（Environment）」、「社会（Social）」、「ガバナンス（Governance）」のいわゆるESGの観点を投資の意思決定に組み込むことを提唱する原則です。

当社ではこれまでも、ESGの要素を包含したサステナビリティ投融資の推進や日本版スチュワードシップ・コードに則った投資先企業との対話等、機関投資家としての社会的責任を果たすべく取り組んできました。

PRIの実践を通じ、引き続き、ESGをはじめとする社会課題の解決、そして持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【PRIについて】

・Principles for Responsible Investmentの略で、2006年、国連環境計画・金融イニシアティブと国連グローバル・コンパクトとの協働により策定

<PRIの6原則>

1. 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスにESG課題を組み込みます
2. 私たちは、活動的な所有者となり、所有方針と所有習慣にESG問題を組み入れます
3. 私たちは、投資対象の企業に対してESG課題についての適切な開示を求めます
4. 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるよう働きかけを行ないます
5. 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために協働します
6. 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します

以上